



## はじめに

---

- [概要 \(i ページ\)](#)
- [対象読者 \(i ページ\)](#)
- [ガイドの表記法 \(i ページ\)](#)
- [関連資料 \(iii ページ\)](#)
- [マニュアル、サポート、およびセキュリティガイドライン \(iii ページ\)](#)

## 概要

『Cisco IP 電話 8800 シリーズ アドミニストレーション ガイド (Cisco Unified Communications Manager 用)』では、VoIP ネットワーク上の電話機の理解、設置、設定、管理、およびトラブルシューティングに必要な情報について説明します。

IPテレフォニーネットワークは複雑なため、このマニュアルでは、Cisco Unified Communications Manager またはその他のネットワークデバイスで実行する必要がある手順のすべてについては説明していません。

## 対象読者

このマニュアルは、ネットワークエンジニア、システム管理者、および電気通信技術者を対象としており、Cisco IP 電話をセットアップするために必要な手順について説明しています。このマニュアルで説明されている作業には、電話機のユーザを対象にしているネットワーク設定値の設定が含まれます。このマニュアルの作業を実行するには、Cisco Unified Communications Manager に精通していることが必要です。

## ガイドの表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で表記されています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角括弧で囲み、縦棒で区切っています。
文字列	引用符を付けない一組の文字。 <code>string</code> の前後には引用符を使用しません。引用符すると、その引用符も含めて <code>string</code> とみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
<b>input</b> フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>input</b> フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーのわせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



注目 安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。各警告の最後に記載されているステートメント番号を基に、装置に付属の安全についての警告を参照してください。ステートメント 1071

これらの注意事項を保管しておいてください。

## 関連資料

関連情報を入手するには、以下のセクションを参照してください。

### Cisco IP 電話 8800 シリーズのマニュアル

Cisco IP Phone 8800 シリーズの [製品サポートページ](#) で、使用する言語、電話機のモデル、およびコール制御システムに固有のドキュメントを検索してください。

導入ガイドは、次の URL で参照できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-implementation-design-guides-list.html>

### Cisco Unified Communications Manager のマニュアル

[製品のサポートページ](#) で『*Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide*』およびお使いの Cisco Unified Communications Manager リリースに特化したその他の文書を参照してください。

### Cisco Business Edition 6000 マニュアル

『*Cisco Business Edition 6000* ドキュメンテーションガイド』およびお使いの Cisco Business Edition 6000 リリースに対応した資料を参照してください。次の URL から入手できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/business-edition-6000/tsd-products-support-series-home.html>

## マニュアル、サポート、およびセキュリティガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。Cisco の新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。Cisco は現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

## シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国の法律の対象となります。Cisco の暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものと見なされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、<https://www.bis.doc.gov/policiesandregulations/ear/index.htm> をご覧ください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。